

大学等名	流通経済大学（流通情報学部）	申請レベル	応用基礎レベル(学部単位)
教育プログラム名	流通情報学部 数理・データサイエンス・AI応用基礎教育プログラム	申請年度	令和7年度

## 取組概要

### ● プログラムの目的

本教育プログラムは、現在の高度情報化社会を特徴づける学問体系である「数理・データサイエンス・AI」に関してすでにリテラシーレベルで修得した**知識を深化させる**と共に、それらの**知識を身に付ける**ための実践的な学びを行うことを目的とする

### ● 科目の構成

上記目的の実現のため、本教育プログラムは以下の授業科目から構成

#### 1. 必須科目(計10単位)

情報学概論Ⅰ  
 応用プログラミングⅠ  
 応用プログラミングⅡ(AI実践科目)  
 データサイエンスのための統計学  
 (数理実践科目)  
 先端情報科学論(AI習得科目)

#### 2. 選択必須科目(計14単位)

情報学概論Ⅱ  
 データサイエンスのための統計学Ⅱ  
 (数理実践科目)  
 数学Ⅰ(数理実践科目)  
 数学Ⅱ(数理実践科目)  
 先端情報技術論(AI習得科目)  
 データサイエンス演習  
 (データサイエンス実践科目)

#### 3. 選択科目(計10単位)

情報化社会における職業と倫理  
 データベース論  
 マルチメディア・コンテンツ  
 通信・ネットワーク概論  
 情報応用システム論

### ● 修了要件

本教育プログラムを構成する**必須科目10単位**と**選択必須科目6単位**の**計16単位**を取得すること

### ● 身に付けられる能力

本教育プログラムの学修成果として、次の能力を身に付けることができる：

- (1) データサイエンス・AI技術を実践の場で活用する上で必要な情報学の能力；
- (2) データサイエンス・AI技術を実践の場で活用する上で必要な数学の能力；
- (3) データサイエンス・AI技術を実践の場で活用する上で必要なプログラミングの能力；
- (4) 目的に応じてデータを収集・加工し、分析を行う能力；
- (5) (4)の下、機械学習や深層学習などのAI技術を活用する能力；
- (6) 目的を実現するために生成AIを適切に活用する能力。

・ 授業アンケート  
 ・ 教員アンケート

・ 卒業生アンケート  
 ・ 企業等外部評価

### 流通経済大学情報・データサイエンス教育推進委員会

➤ 総合情報センター・教育学習支援センター・就職キャリア支援センター・FD・SD委員会

・ 改善・更新

**円滑なPDCAサイクルの実現**